

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成17年8月25日(2005.8.25)

【公開番号】特開2004-10242(P2004-10242A)

【公開日】平成16年1月15日(2004.1.15)

【年通号数】公開・登録公報2004-002

【出願番号】特願2002-165174(P2002-165174)

【国際特許分類第7版】

B 6 5 H 29/70

B 6 5 H 31/24

G 0 3 G 15/00

【F I】

B 6 5 H 29/70

B 6 5 H 31/24

G 0 3 G 15/00 5 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成17年2月18日(2005.2.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

用紙矯正機構を有し用紙積載機能を具備したシート取扱装置を複数台と画像形成装置からなる画像形成システムにおいて、前記画像形成装置から前記シート取扱装置に送られる後処理情報をもとにシート取扱装置が用紙矯正機構を制御することを特徴とする画像形成システム。

【請求項2】

請求項1において、シート取扱装置は、後処理情報のうち用紙の連量、印刷モードをもとに該シート取扱装置が用紙矯正機構を制御することを特徴とする画像形成システム。

【請求項3】

請求項1において、シート取扱装置は、後段に接続されるシート取扱装置に後処理情報を送り、後段のシート取扱装置はその後処理情報をもとに用紙矯正機構を制御することを特徴とする画像形成システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

【課題を解決するための手段】

上記目的は、用紙矯正機構を有し用紙積載機能を具備したシート取扱装置を複数台と画像形成装置からなる画像形成システムにおいて、前記画像形成装置から前記シート取扱装置に送られる後処理情報をもとにシート取扱装置が用紙矯正機構を制御することにより達成される。